

『慢性炎症性脱髄性多発神経炎（CIDP）を対象とした

皮下注用人免疫グロブリン製剤による在宅自己注射導入における薬剤師の関わり』

【目的】皮下注用人免疫グロブリン製剤による在宅自己注射導入における薬剤師の関わりとその有用性について調査する

【期間】研究許可日～2020年9月22日

【方法】

＜対象となる患者さん＞

2019年10月1日から2020年2月29日までに当院で皮下注用人免疫グロブリン製剤による治療を開始した方

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：無し

情報：電子カルテ上の患者情報、検査結果、経過観察記録、等

## ◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

〒573-8511 大阪府枚方市星丘 4-8-1

TEL (072) 840-2641 (代)

所属・職名 薬剤部 ・ 薬剤師

研究責任者 森 あやか